

## 2019年 TOKYO スタディ・スタヂオ vol.3

## 「子どもの市民性形成に学校風土が与える影響とは？」

## ～学校の中の民主主義 vol.3～



開催日時：2019年9月1日（日）

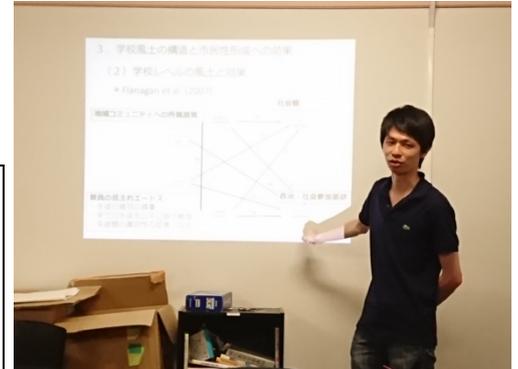
場 所：東京大学本郷キャンパス 医学部1号館 S309

参加者数：13名（+運営スタッフ・話題提供者）

## 話題提供者

古田雄一さん

（J-CEF 代表・大阪国際大学短期大学部准教授）

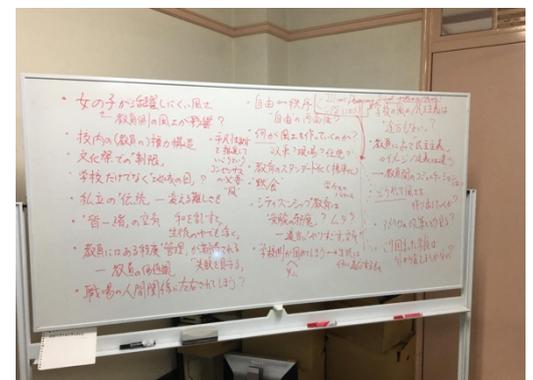


5月のvol.1と7月のvol.2では「学校の中の民主主義」をテーマに、学校や先生と民主主義の関係性について掘り下げてきました。今回の2019年 TOKYO スタディ・スタヂオにおいても引き続き「学校の中の民主主義」を念頭に置き、子どもの市民性形成に学校風土が与える影響について古田雄一さんから話題提供をしていただき、13名の参加者で議論を深めてきました。

最初に運営委員の古野さんから、高校生や大学生、留学生から学校の中の民主主義に関して問題提起がなされたvol.1と、歴史的な議論の系譜に関する話題提供やブラック校則に関する授業体験が行われたvol.2の振り返りをさせていただきました。参加者の自己紹介を経て、古田雄一さんからの話題提供へ。古田さんご自身の学生時代の経験に関するお話や、古田さんの研究ノート「子どもの市民性形成への学校風土(school climate)の影響に関する研究動向」(<http://id.nii.ac.jp/1197/00001035/>)に関して、理論的背景となる政治的社会化について、学校・教室風土と市民性形成に関するアメリカでの調査についての二つの柱からお話をいただきました。



話題提供をいただいた後、各グループで古田さんの話題提供に関して質問事項や感想が共有され、全体共有へ。高校生や大学生からは自分の在籍する(していた)学校の風土について本音が飛び交ったり、そもそも風土はどのように作られているのかという問題提起がなされたりと、多くの意見や感想が活発に挙げられました。それらをもとに、古田さんが京都のスタディ・スタヂオで話題提供された「イリノイ・デモクラシー・スクール」についてご紹介いただき、新たな議論への接続が生まれていたように見受けられます。



次回の TOKYO スタディ・スタヂオは10月に開催予定です。詳細は改めてホームページやfacebook等でお伝えします。多くの皆様の参加をお待ちしております！！また、周囲の皆様にもお伝えいただけると幸いです。

（Vol.3の主な企画・運営スタッフ：浜田未貴・古野香織・別木萌果・斉藤仁一朗 報告担当：小田切瑞生）